

ペガサス座をテーマにしたプラネタリウム新番組
～神話や歴史に残る発見となった星などを紹介～



©NASA/JPL-Caltech

府中市郷土の森博物館プラネタリウムでは9月1日(火)から新しいオリジナル番組、生解説プラネタリウム「秋の四辺形からはじまる ペガサス座の物語」を放映します。

○神話や歴史に残る発見となった星の話など幅広くペガサス座に関する話題を紹介

今回の番組は、秋の星座探しの目印「秋の四辺形」が含まれる「ペガサス座」がテーマです。星座の見つけ方はもちろんですが、ペガサスの出てくる3つの神話、そして歴史に残る発見となった系外惑星ペガサス座 51 番星 b についてもご紹介します。よく質問がある「星座名はなぜペガサス座ではないのか」、ということもこの番組で知る事ができます。

ペガサス座は他の季節の星座探しの目印となる一等星をもつ星座と違い、暗めの星が多く街中では見つけ辛い星座ではありますが、秋の星座探しには欠かせない星座です。この番組でペガサス座を覚えて、秋の夜長に星空を楽しんでもらいたいと思います。

○番組を見終わった後も思い出してもらえるようお土産も用意

番組を観覧し、楽しんでもらえたらそれは嬉しいことなのですが、ぜひ本当の星空を見上げ、自分で星座を見つける楽しさも味わってほしいと考えています。そこで観覧後もペガサス座を思い出してもらえるよう、お土産としてポスター画像を使用したポケットティッシュを作成しました。

手元にペガサス座の絵が残ることで、星空を見上げた時にこの番組を思い出してもらい、今回

紹介した様々な話題とともにペガサス座を探してほしいです。

生解説プラネタリウム「秋の四辺形からはじまる ペガサス座の物語」

放映期間：9月1日(火)～11月29日(日)

放映時間：毎日14:15（休館日を除く）、9月24日～10月2日の平日は11:30も放映。

※各回約45分（ただし、平日は学校団体の予約が入った日時は中止）

他プラネタリウム秋番組ラインナップ

- ・「今夜の星空と“イナズマデリバリー バイザウェイの宇宙旅行?! —ブラックホールとの遭遇—”」
- ・「今夜の星空と“星の旅 —世界編—”」←**大人にオススメの番組です**
- ・「今夜の星空と“げんき げんき ノンタン きらきら シャンシャン おほしさま☆”」
- ・「今夜の星空と“ダイナソー・サバイバル 恐竜たちの大進化”」

プラネタリウム基本情報

観覧料：大人600円、中学生以下300円（博物館入場料が別に必要です）※4歳未満無料

観覧券：当日9:00から本館1階ミュージアムショップ前 券売機にて販売。

土・日・祝、特別放映、特別イベントのみ観覧日の2週間前からWEBで事前購入可能。

詳細はホームページをご覧ください↓

<https://www.fuchu-cpf.or.jp/museum/1000077/1005439.html>

府中市郷土の森博物館基本情報

開館時間：9:00～17:00（入館は16:00まで）

入場料：大人300円、中学生以下150円（プラネタリウムは別に料金が必要です）※4歳未満は無料

休館日：毎週月曜日（休日にあたる場合は翌平日）と11/12・13。9/19～10/4の期間は休館日なし。

ホームページ：<https://www.fuchu-cpf.or.jp/museum/index.html>

※臨時でスケジュールなどに変更があった場合には、ホームページや公式Xでお知らせします。

プラネタリウムのお問合せは下記へお願いいたします。

プラネタリウム広報担当

TEL：042-368-7921 FAX：042-360-8217